

E Z - W I N競馬予想新聞					23.12.28 (木) 中山11R G1ホープフルS 芝2000m内A 2歳 馬齢 15:40													指数						
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走傾向評価	マイニング	対戦型
12	64	△	1	1	美)ゴンパデカーブス	牡2	56	3	A	注		A	9,1	1,3		0	140	35	松山弘	堀宣行		B	2	1
14	48	×	1	2	栗)ヴェロキラブトル	牡2	56	8	B		D	B	4,1	1,4		9	97	9	戸崎圭	高野友		A	3	12
7	7		2	3	栗)アンモシエラ	牝2	55	15		注			2,4	3,1	10,2	0	0	3	藤田菜	松永幹			17	14
6	16		2	4	美)アドミラルシップ	牡2	56	13					3,1			3	108	4	ドイル	相沢郁			14	10
5	11		3	5	栗)サンライズジバング	牡2	56	16		注	C		11,13	地方	5,1	6	47	3	菅原明	音無秀			16	16
5	42	○	3	6	栗)シンエンペラー	牡2	56	1	A	注		A	11,4	3,2		0	0	27	ムルザ	矢作芳		A	7	3
7	7		4	7	栗)テンエースワン	牡2	56	14				B	10,2	4,1	5,4	2	38	3	横山和	大久保	R		13	11
10	23	×	4	8	栗)インザモーメント	牡2	56	18					5,1	5,2		6	47	3	佐々木	田中克			4	15
12	48	×	5	9	美)タリフライン	牡2	56	4	B	△		B	9,1			25	101	24	マーカ	古賀慎			8	9
13	42	×	5	10	美)シリウスコルト	牡2	56	10	A	△		A	5,1	11,2	8,1	20	344	5	三浦皇	宗像義		B	12	5
6	61	×	6	11	栗)ショウナンラブンタ	牡2	56	5	B	注		B	10,1	4,1		27	101	24	鮫島克	高野友	展	A	5	2
5	31	◎	6	12	栗)ディスベランツァ	牡2	56	11	A	△		B	14,1	8,1	6,5	16	78	5	モリス	吉岡辰			11	6
10	54	▲	7	13	美)レガレイラ	牝2	55	2	B	注		B	3,1	6,1		35	69	35	ルメー	木村哲		A	1	6
9	21		7	14	栗)ホルトパージ	牡2	56	17					4,3	4,3	8,11	0	0	3	今村聖	寺島良		B	15	17
3	30	×	7	15	美)ウインマクシマム	牡2	56	9		△			1,5	2,2	7,2	10	101	5	松岡正	島山吉	R		9	4
6	39	×	8	16	栗)センチュリボンド	牡2	56	12	B			B	2,2	1,1	4,5	10	92	5	武豊	庄野靖		B	6	13
7	32	×	8	18	栗)ミスタージーティー	牡2	56	6		△		B	6,1			37	98	23	坂井瑠	矢作芳	展		10	8

【レースの傾向】

持続戦になりやすいレースで、
ハーツクライの血やロベルトの血、デインヒルの血を
持つ馬が走りやすいレース。

路盤の状態が良好な軽めの馬場になると、
ロベルトやダンチヒの血を持つ馬に
有利になる傾向がございます。

前走傾向は、重賞を含むOPクラスだった馬が圧倒的。

【予想見解】

◎12番ディスパランツァ
父:ルーラーシップ(キングマンボ系)
母父:米国型サドラーズ系
祖母:デインヒルの直仔
皐月賞3着ファントムシーフの半弟

2戦続けて上り最速をマークしておりますが、
前走の京都2歳Sは後方から大外を回す

工夫のかけらもないミルコ殿らしい乗り方で
2着馬に0秒1差の6着止まり。

モリスJは後方からの競馬になった場合、
無策に外を回す競馬をしないタイプの騎手で、
馬群を捌く事を選び、最後までしっかりと追える騎手。

ミルコJからの乗り替りは、明らかに鞍上強化だと考えます。

後方からになっても、ロスの少ない騎乗であれば、
馬券圏内に届く可能性は十分にありそう。

また、中山2000mで上り2位以内の
未脚を使ったルーラーシップ産駒のコース成績は・・・

【7・2・4・7/20】

勝率35% 単回率371%

複率65% 複回率146%

このように、非常に期待値が高い血統であり、
有馬記念週の中山芝は「キングマンボ系」が
大挙して好走しておりました。

ここまで買い材料が揃って2桁人気なら
狙ってしかるべきだと拙者は考えます。

○6番シンエンペラー

父:シユーニ(欧ヌレイエフ系×デインヒル系)

母父:ガリレオ(欧サドラーズ系)

全兄にソットサス(仏ダービー・凱旋門)

半姉2頭もG1活躍馬と言う優秀な家族の末っ子。

高速馬場の東京1800m新馬戦で

先行して上り2位(33秒8)の末脚を使い圧勝。

基準タイム-0秒5と時計も優秀でした。

血統的には東京1800mよりも内回りが、

平坦な京都内回りより、起伏が激しい中山が

合っており、この舞台替わりは更に歓迎材料となりそう。

▲13番レガレイラ

父:スワーヴリチャード(ハーツクライ系)

母父:ハービンジャー(デインヒル系)

ディープインパクトの母ウインドインハーヘアの牝系。

ハーツクライ系×デインヒル系の配合馬は

2頭が出走して2頭とも馬券絡み。

前走は3着に敗れましたが、ルメール殿の評価は高く、
牡馬が中心になるG1に牝馬で挑戦するここでの継続騎乗は
通用すると言う判断があつてのものでしょう。

評価1位の△1番ゴンバデカーブスは、
牝系の距離適性が1800m止まり。

強い馬だと十分認識しておりますが、
2Fの距離延長に不安もあり、この評価としました。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券
馬連・3連複3頭ボックス
1番・11番・13番

くまもん馬券
単勝・複勝12番

馬連・ワイド

12-1・6・13

3連単3頭ボックス

6番・12番・13番

3連複フォーメーション27点

12-1・6・13-印全頭